

大正十三年五月一日  
239 13

第

九

大正十三年五月一日

財團法人協調會大阪支所

財團協調會大阪支所長 藤澤 穆



常務理事 添田敬一郎 殿

日本毛織株式會社加古川工印 (第四報)  
南二工場怠業職工演說會之件

日時 大正十三年四月廿七日午后六時二十分：午后十一時

場所 加古川公會堂

司會者 山口才次

主催 日毛誠和會

入場者 約四千五百名 (内女七百名)、家内より来る者多し、千三百名在り、家外に於て

臨時警官 正服五十六名 私服二十三四名

聽衆 八午后五時頃ヨリ雪崩ノ如ク押シ寄セ實ニ物凄キ光景デアツ

一、前日午後五時、加古川公會堂に於て、日本毛織株式會社加古川工場の職工演說會が、添田敬一郎常務理事の司會で、約四千五百名、内女七百名の聴衆を集めて行はれた。演說は、藤澤穆支所長が、職工の怠業を非難し、労働者の義務を説いた。聴衆は、演說を熱心に聴き、演說終了後、雪崩の如く押寄せ、会場が非常に混雑した。午後五時頃には、雪崩の如く押寄せ、会場が非常に混雑した。午後五時頃には、雪崩の如く押寄せ、会場が非常に混雑した。